

## 人の生活を第一に考え、心に潤いをもたらす

大成ロテックは日々の生活に身近な歩行者用道路や、誰もが安心して安全に通れるユニバーサルデザインに配慮した道など、人を中心においた道づくりに貢献しています。

### シルバーウォーク80

歩行者系透水性弾性舗装

#### 高齢者、車椅子、子どもなどを念頭においた優しい道

車椅子やベビーカーが走行しやすい硬さと、歩行者の転倒時にも大事にいたらない柔らかさをあわせもった歩道用の舗装です。

透水性にも優れ、水たまりになりにくいなど利用者にとって快適な路面を提供しています。

このような特長を活かし、一般の歩道、遊歩道のほか、公園、病院、神社・仏閣の参道、さらにはジョギングコースなどに広く使用されています。

表層に使われるカラーゴムチップにはさまざまなカラーバリエーションがあり、使われる場所の特性に合わせて選ぶことができます。

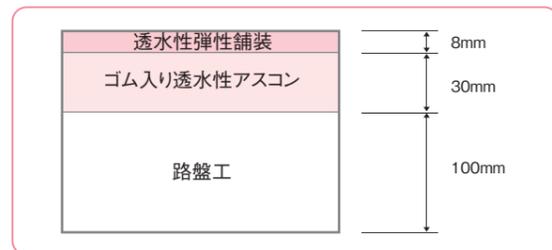
シルバーウォーク80の80とは、こうした用途にもっとも適した路面の硬さがおおむね衝撃加速度の値\*80Gを中心とした範囲であることから名づけられました。

\*JIS A 6519 床の硬さ試験による



シルバーウォーク80施工例(高齢者医療施設の中庭)

#### シルバーウォーク舗装断面図例



### ソフトウォーク

アスファルト系ゴムチップ弾性舗装

#### 幼児やお年寄りも安全・安心、コストパフォーマンスに優れた道

シルバーウォーク80と同様な衝撃吸収性を目標としながら、コストパフォーマンスを向上させた、歩行者系ゴム弾性舗装です。

従来のゴム弾性舗装は、ゴムチップと樹脂結合材を人力で混合・施工するため、通常のアスファルト舗装に較べてコストがかかりました。しかしソフトウォークは、専用ゴムチップと特殊アスファルトを組み合わせ、合材工場での大量製造と機械施工により、低価格化を実現しました。

一般の歩道、公園内の遊歩道、遊戯施設の周辺など幅広く使われています。

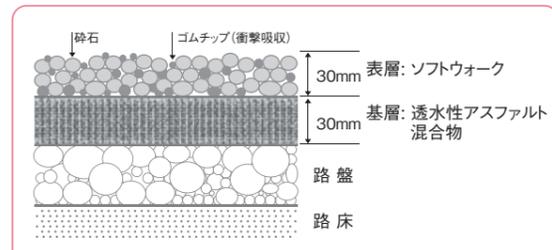
衝撃吸収性と透水性があるとともに、適度なすべり抵抗性をもっているため、雨の日でもすべりにくく安全に歩行できます。コストパフォーマンスに優れ、汎用性が高いため、路面のユニバーサルデザイン化の普及に貢献しています。

また、使用している専用ゴムチップもリサイクル材で、環境への配慮も忘れていません。



ソフトウォーク施工例(公園の遊歩道)

#### ソフトウォーク舗装断面図例



### ウッドファイバー舗装

木質系樹脂舗装

#### 木の質感がうれしい、人間と自然の調和を大切にしたい道

木材チップと、弾性機能のあるウレタン樹脂を混合して作られ、適度のクッション性をもっています。そのため歩行者の足腰への負担を軽減します。

気温が上昇すると、木材チップに蓄えられた水分が蒸発して周囲の温度を奪い、気温を下げる効果があります。

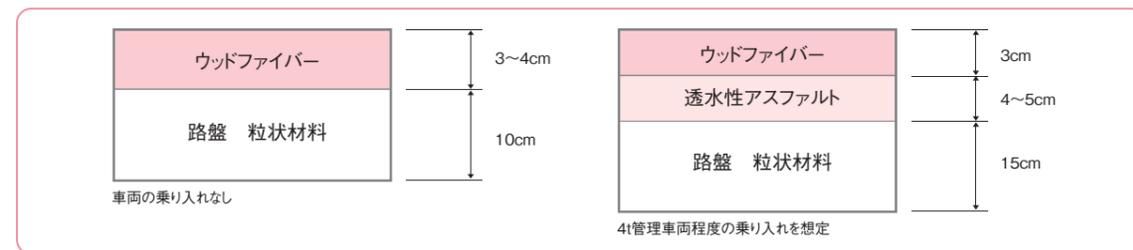
また、木材チップとウレタン樹脂は、バクテリアや紫外線によって分解され、最後には土に戻ることをコンセプトに作られています。したがって、オフィスビルの屋上などでも、植栽や生物との共生空間を創造できます。

子供たちが遊ぶ公園や散策路などによく利用され、人に対する優しさを追求した舗装です。



ウッドファイバー施工例(浜名湖花博会場)

#### ウッドファイバー舗装断面図例



### ソイルバーン

天然土系舗装

#### 土の質感を活かした道

全国に広く分布している天然の砂質土「まさ土」と専用固化材を混合し、セメントや樹脂を一切使わず、日本古来のたたきの技術を応用して固めた歩道舗装技術です。土ならではの、柔らかな歩行感があります。

土と同じ保水機能があるため、気化作用によって周囲の温度を下げる効果があり、路面温度がアスファルト舗装に比べて20℃程度抑えられます。

このため、太陽光熱の蓄積などで起きるヒートアイランド現象の抑制にも貢献しています。

落ち着いた自然な土の色調は、自然景観や遺跡・史跡などによく調和します。



ソイルバーン施工例(吉野ヶ里歴史公園)

#### ソイルバーン舗装断面図例

